



「かがわEMC技術研究会」 平成26年度EMC研究会の開催報告 ◇EMC対策技術の実例と今後の展望◇

(公財)かがわ産業支援財団に事務局を置く「かがわEMC技術研究会」では、平成26年度EMC研究会を下記のとおり開催した。EMC研究会は会員限定の講演会で、毎年秋季開催で、今回2回目の開催となる。

参加者は会員を中心としていることから、実戦的なノイズ対策だけでなく、EMC技術について理論面から深掘りした内容も含まれたものになっている。

今回は、講演毎に十分な時間をとってじっくりと話が聞けるようにするため、講演は2件とした。

1件目の北川工業の松崎氏による講演は、フェライトコアを中心としたノイズ対策の原理と実践的活用方法の紹介であり、技術者がノイズ対策としてよく利用するフェライトコアを理解する上で、十分役にたつ内容であったと思われる。2件目は元シャープで各種の製品開発に携わってこられた谷氏の講演で、シミュレーションを用いた電子回路のEMC設計と、これまでの開発設計の経験から得られた貴重なノウハウの紹介があり、開発・設計および品質管理に携わる技術者にとっては、非常に有意義な内容であったと思われる。

県内においては、EMC分野の技術情報を得る数少ない機会であるため、会員企業から28名の参加があり、ノイズ対策のヒントを何とかつかもうという意欲がみられ、最後まで熱心に聴講していた。

記

- **開催日時** 平成26年11月28日(金) 13:00～17:00
- **会場** 香川産業頭脳化センタービル 2階「一般研修室」
〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15
- **主催** かがわEMC技術研究会 (会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治)
- **対象** 研究会会員
- **内容**

1. 挨拶	かがわEMC技術研究会 会長 古賀 隆治
2. 講演1「ノイズ対策の手法と実例」 ①フェライトコアの最適な使い方・選定方法 ②グランディング対策 ③シールド対策、等	北川工業(株) 松崎 徹
3. 講演2「EMC対策技術の実例と今後の展望」 電子機器設計におけるEMC対策事例、関連技術・システムの今後の方向性やあるべき姿について解説する。	S T-L a b 技術美研究所 代表 谷 貞宏



講演する松崎氏



講演する谷氏